



カバーストーリー

名古屋都市風景・栄の街並み

名古屋テレビ塔として、名古屋の戦後復興・都市計画の中、観光とテレビ放送用電波発信のために建設され、1954年に完成しました。設計者は塔博士と呼ばれた内藤多伸工学博士で、防災・都市景観を考慮のもと設計・建設されました。開業当時は東洋一の高さを誇る全長180メートルで「東洋のエッフェル塔」と言われました。開業当日は朝から長蛇の列ができ、展望台行きのエレベーター2台がフル稼働し、入場待ちの時間は3時間を超えました。日本初の集約電波鉄塔として完成から60年以上経つ今も、2021年5月より名古屋テレビ塔は中部電力MIRAI TOWERへ名称変更し、名古屋の街のランドマークとして知られています。

金柑

日本では主に宮崎県、鹿児島県、熊本県など温暖な気候の土地で生産されています。中でも宮崎県のブランド「たまたま」は金柑のエリートと呼ばれ、完熟でおいしい金柑を収穫するために毎年解禁日を設けているほどです。金柑は、柑橘類の中で最も小さな果実で、皮ごと食べられるのが特徴です。金柑と言えば「のど飴」のイメージがありますが、それは咳止め効果の「シネフリン」を果皮に含んでいるからです。さらに風邪の予防や美肌効果のあるビタミンCのほか、βカロテンやビタミンEも多く含んでいます。また果皮には抗ガン作用のある「β-クリプトキサンチン」も含んでいます。また、果物では珍しく「カルシウム」が多く含まれているなど、栄養の宝庫です。

目次

	○ごあいさつ 2 令和6年度 建設業年末年始労働災害防止強調期間を迎えるにあたって 厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 安全課 建設安全対策室長 中野 響
	○特集 3 令和6年度建設業年末年始労働災害防止強調期間 編集部
	○行政の動き 4 建設業における労働災害防止に向けた今後の取組
	○元監督官が解説!「送検事例から学ぶ安全」No 11 8 雨水管取替工事中、土砂が崩れ3人負傷。土止め支保工を設ける等の危険防止措置を講じなかったとして、一次下請会社と職長を送検。 特定社会保険労務士 森井 博子
	○労働者の健康管理 ハラスメント 第2回 10 現場責任者が、別会社の管理者から、仕事の不出来等を理由に、罵倒、暴行等を受け、これを苦に自殺を敢行した(2件) 労働判例研究者 君嶋 護男
	○わが社の安全 「吊荷の下に入らない(TSH)活動」の取組み 14 ～実効的な対策による重大労働災害の撲滅を目指して～ 旭化成ホームズ(株) 施工本部 施工技術部 構造・外装グループ 磯部 政周
	○行政からのお知らせ 18 令和6年度最低賃金額の改定と各種賃上げ支援施策
	○季節の食 20 ～冬の食材～ (一社)日本健美操協会 顧問 鈴木 照子
	○COHSMS認定 21 東レ建設(株)、砺波工業(株)、大野建設(株)、(株)花和産業が更新認定!! 建設業労働安全衛生マネジメントシステムセンター
	○建災防協進会 安全衛生保護具・機器コーナー 22 聴覚保護具の選定について スリーエムジャパンイノベーション(株) 安全衛生製品技術部 松田 彩乃
	○建災防の活動 30 「令和6年産業殉職者合祀慰霊式」にて井上専務理事が献花
	○災害事例に学ぶ 31 天井ボード撤去作業中に作業天台(移動式室内足場)が移動し、隙間から墜落
	○災害統計 32

建災防からのお知らせ

◆会報誌「建設の安全」掲載記事テーマ募集 21
◆第62回全国建設業労働災害防止大会 in 兵庫 開催決定!! 24
◆第62回全国建設業労働災害防止大会(兵庫大会) 研究論文募集!! 25
◆令和7年度顕彰基金による顕彰作品の募集 26
◆足場関係の出版物等のご案内/石綿技能講習テキスト 27

TOPICS

◆12月から始まる「建設業年末年始労働災害防止強調期間」にあたり、厚生労働省 中野 響建設安全対策室長様の巻頭言を掲載しました。改正「手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく手すり先行工法の積極的な採用、本年4月1日から完全施行された、改正労働安全衛生規則で、幅が1メートル以上の箇所においては原則本足場を使用すること等の重点的な取組みが示されています。

本強調期間は今月号の特集でも取り上げ、実施要領の一部を紹介しております。12月は死亡災害が多い月であり、年始は長期の休業後の作業となります。ご一読いただき、本強調期間を機に、今一度、労働災害防止活動の強化に取り組んでいただきたいと思います。

「建設業年末年始労働災害防止強調期間実施要領」は建災防のサイトからご覧いただけます。(P3参照)